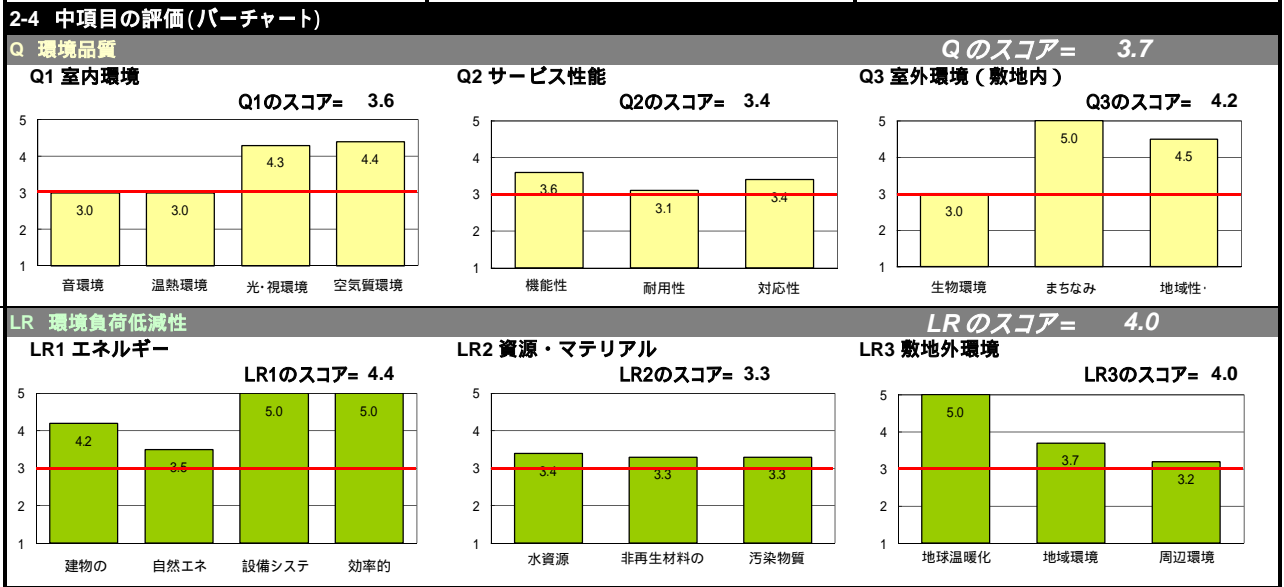
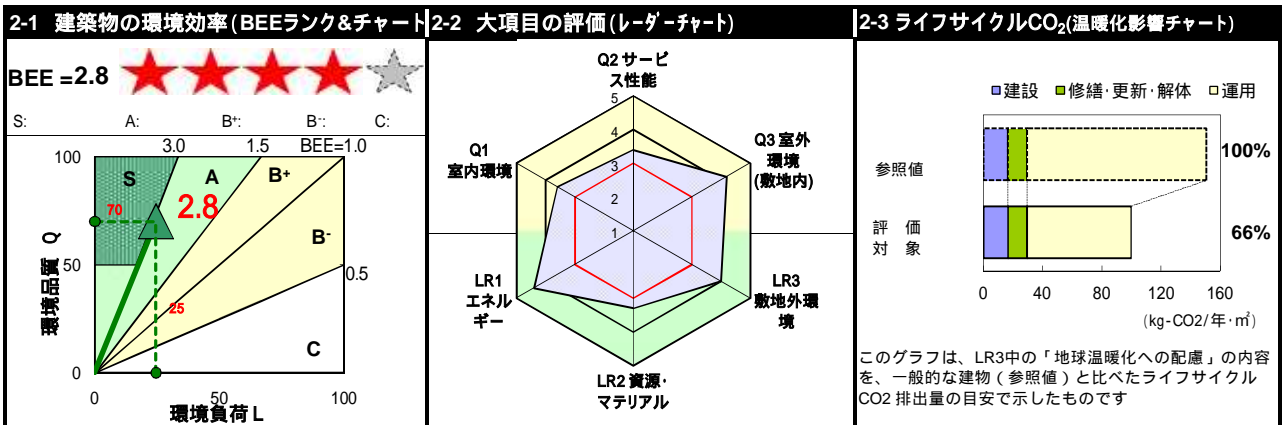


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 湘南C-X A-1街区SC計画	階数	地上6F
建設地	神奈川県藤沢市辻堂一丁目	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	約1000人
気候区分	地域区分	年間使用時間	5,475時間/年
建物用途	物販店、飲食店、工場、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年10月 予定	評価の実施日	2010年8月1日
敷地面積	59,147 m ²	作成者	大成建設(株)一級建築士事務所
建築面積	39,594 m ²	確認日	2010年8月1日
延床面積	162,394 m ²	確認者	大成建設(株)一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項	
総合 湘南という地域性を活かし、賑わいが地域全体へと広がるような、まちに開かれた商業施設づくりを目指します。湘南海岸から相模原丘陵へとつながる緑の帯をつくり、風の通り道となる「湘南の丘」をつくりたい。様々なまちなみへの配慮を行い、藤沢市まちづくり協議会の承認を経て、湘南C-Xの中核施設としてふさわしい施設となるよう計画を進めてきました。	その他 省エネへの取り組みとして、省CO ₂ に配慮したショッピングセンターを目指しています。熱源システムには水蓄熱システムを採用し、地域全体の電力ピーク時間のシフトに貢献します。
Q1 室内環境 自然光を活かした、光溢れるモール空間としています。中央監視室による空調管理を行い、快適なショッピング空間としています。	Q2 サービス性能 売場の天井高さを十分に確保するとともに、テナントの人替対応が容易なフレキシブルな建築・設備設計としています。維持管理面においても日常的なメンテナンスを容易にする設計としています。
LR1 エネルギー トップライトなどの自然採光と、明るさセンサーの併用、及びLED照明の使用により、効率的な照明計画としています。BEMSを採用し、計測した数値をもとに効率のよい運用改善対策を行っていきます。	LR2 資源・マテリアル 節水型器具を採用しています。各所にリサイクル材を使用します。
	Q3 室外環境(敷地内) 地区計画に基づき、建物施設内通路の確保と演出、まちに開かれた施設としています。ピロティや緑地を十分に確保し、利用者にとって心地よい外部空間を目指しています。
	LR3 敷地外環境 地域の風向きを考慮した施設配置とし、風の流れる空間をつくりだしています。また緑地やバーゴラ、ピロティなどにより、積極的に日陰を形成する計画としています。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと。評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される。